

2月5日(日)「ブラ大志2 (大志連区を巡るウォーキング)*」の 「中学生ボランティア」募集

2023/1/5 大志連区
地域づくり協議会



*: 詳しくは、大志地づ協 HP「<https://138daishi.org/news-daishi/>参照」

【ボランティアの活動内容】

- ◆ウォーキングの6か所のチェックポイントで、2人一組でクイズ解答のアシストをします。
- ◆各チェックポイントにクイズの答えが隠されています。答えの解説ができると最高！
筆記具がない人に筆記具を渡します。(※解説内容は当日渡します)
- ◆午前9時00分 葵公園 (市役所西隣) 集合 (※ウォーキングは9:30~11:30 予定)
- ◆説明を受けた後、役員といっしょに各チェックポイントへ移動
- ◆最終参加者が通過し終わったら、近くの役員といっしょに葵公園に戻ります。
- ◆チェックポイント「①葵公園」の当番は、はじめは解答のアシストをし、終わりでは戻ってきた参加者の答え合わせを行います。

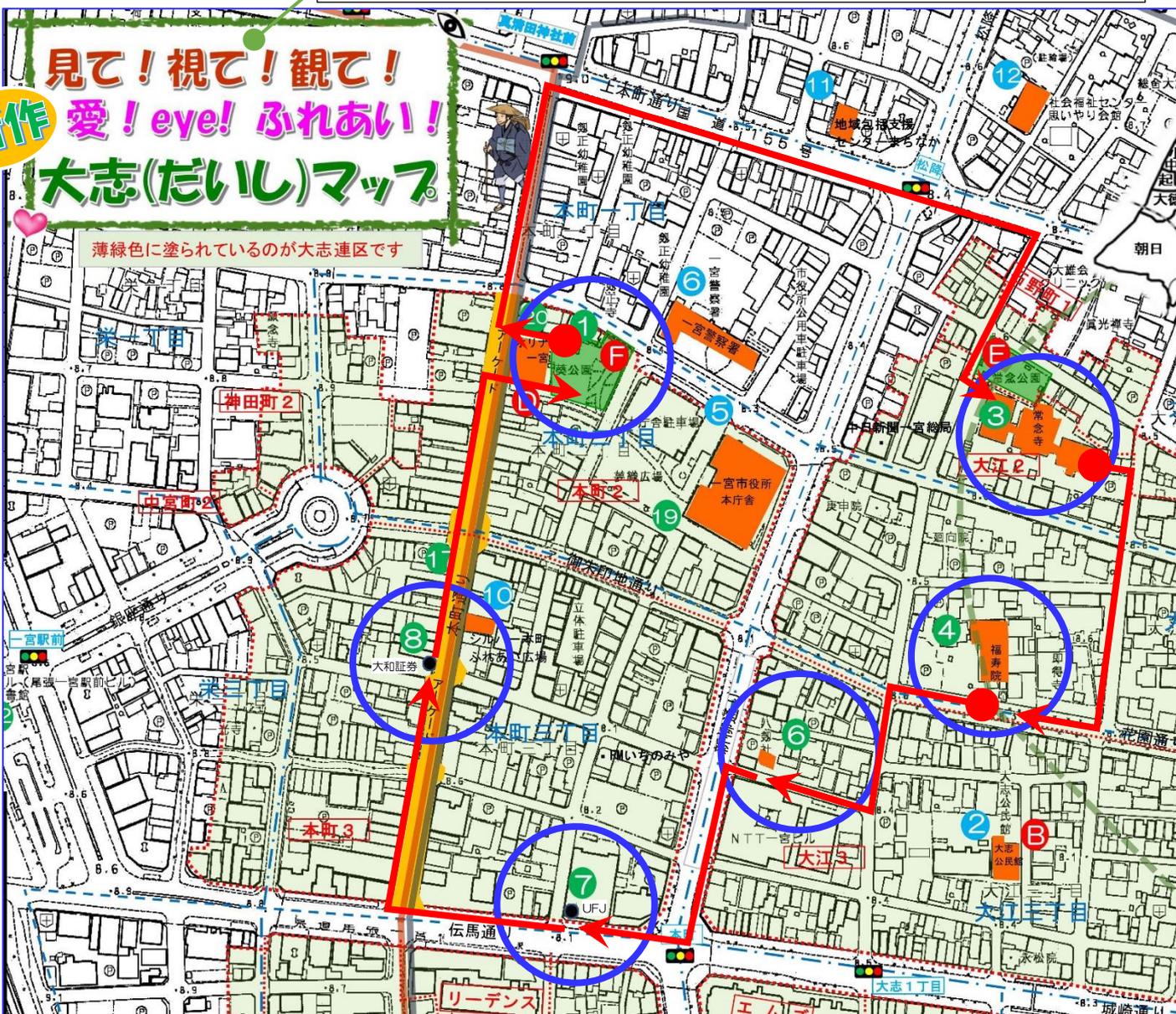
うら
申込書

6年生のときブラ大志に参加した人は、ぜひ今年も ボランティアで参加をしてください！ 友だちもさそってね！

【チェックポイント】

- ①葵公園 (発着地) ③常念寺 ④福寿院 ⑥八剣社・ポルトガル語反抗碑 ⑦一宮城跡
⑧三八市の市神堂旧地

R4/12に全戸配布された大志連区作成の初のマップに、巡回コースを記入



1 葵公園

徳川家康が関ヶ原の戦いと大坂冬の陣に向かう途中、真清田神社へ戦勝祈願した際、立ち寄った佐分五郎兵衛清政宅がここにあった。屋敷の藪中から、旗竿にする竹をとり、家康に献上したことが『尾張名所図会』から分かる。そんな縁で、この辺りは「御藪町」「椿町」「御朱印地町」という町名だったが、現在は本町2丁目となっている。



3 常念寺(西山浄土宗)

明徳元年(1390)足利尊氏の甥とされる空遄召運上人の開山で、旧九品寺の阿弥陀仏が本尊。天正年間(1573~93)兵火で炎上したが、一宮城主関十郎右衛門が、城の鬼門鎮護のため現在地に移し菩提寺とした。一宮城主関氏三代の墓がある。「蓮の寺」としても知られ、手水舎に浮かべた紫陽花も有名。



4 福寿院(真言宗豊山派)

神亀年間行基の創建、弘仁年中(810-823)弘法大師が伽藍を整備したと伝えられる。文永年中(1264~)空円上人が再興、10坊を構えた。室町期の建立とされ、明治34年に旧国宝に指定された多宝塔は、昭和8年に焼失した。昭和20年空襲により本堂なども焼失している。本尊は十一面観音。



【焼失した国宝・多宝塔】

6 八剣社・ポルトガル語の反抗碑

八剣社は、古くは福寿院の境内であった。「開祖空圓上人」と刻まれた碑の裏側には「センチセ(判決)」、台座には「クロタセウ(磔刑火焼り)」と文字が彫られている。寛永8年(1631)から、756人ものが斬罪・磔に処せられた。難を免れた信者が空円講と称して祀ったといわれている。火炙り刑は一本松塚(現・黒姫神社)で行われた。十字が刻印された主碑と由緒碑は浅野公園に移され、殉教者の霊を慰める「水かけ地蔵」は印田常光庵にある。



7 一宮城跡

関氏は、代々真清田神社の神主をし、社領を守るため城を構えた。東西が約50m、南北が約90mの城域を誇り、四方は幅3.6mの堀と土塁で守られていたという。関長安は、信長、秀吉に仕え、天正12年、小牧・長久手の戦いで討死した。秀吉も立ち寄ったことがあったが、天正18年(1590)廃城になった。神山小学校は、明治42年(1909)、ここ城屋敷跡に「一宮第三尋常高等小学校」として、設立された。



8 三八市の市神堂旧地

三八市の市神様を祀ったお堂があった。三八市は享保12年(1727)に始まり、日用品や綿の取引が行われ、天保13年(1842)には500以上もの店が真清田神社前から地蔵寺あたりまで軒を連ねていた。現在でも、はねあげ店が門前両側にその姿を残している。かつて、この辺りは東西の道の交差点で、真清田神社二の鳥居があった。



【主催】大志連区地域づくり協議会 地域活性部会

【連絡・問い合わせ先】事務局(地づ協会長): 木村富雄 090-1832-9029

	切り取り		切り取り	
--	------	--	------	--

R5/2/5「ブラ大志2」 **ボランティア申込書** 1月15日締切り

名前	住所	部活名	年齢	電話番号

※上記内容は、保険加入と部活動欠席時に限定使用します。

申込方法

◎大志公民館のポストへ投函(上記申込書)